

1月号

東大成小合い言葉

みんなが笑顔の東大成小学校



# 東大成小だより

さいたま市立東大成小学校

令和6年 1月9日

ホームページ:<http://higashionari-e.saitama-city.ed.jp>

Te1 663-3210 Fax 663-9883

## 【令和6年能登半島地震で被災された皆様へ】

令和6年1月1日に発生した能登半島地震とその関連の事故によって犠牲になられた全ての方々に  
お悔やみ申し上げます。また、被災者の方々に衷心よりお見舞い申し上げ、被災地の皆様の安全と、一  
日も早い復興をお祈りしております。

また、被災地を含め広い地域において余震や二次災害の発生など予断を許さない状況が続いていま  
す。児童、卒業生、保護者、地域の皆様、学校職員及びそのご家族、親戚をはじめとする全ての皆様が、  
健康と安全を最優先とし、この困難を共に乗り越えてくださるよう、切に祈念いたしております。

校長 岡田 健彦

1月号

東大成小合い言葉

みんなが笑顔の東大成小学校



# 東大成小だより

さいたま市立東大成小学校

令和6年 1月9日

ホームページ:<http://higashionari-e.saitama-city.ed.jp>

Tel 663-3210

Fax 663-9883

一人ひとりの伸びを認める ～心のバリアフリー～

校長 岡田 健彦

あけましておめでとうございます。希望に満ちた令和6年がスタートしました。旧年中は、本校の教育活動に御理解、御協力をいただき、感謝申し上げます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

さて、私は、本校児童の一人ひとりの伸びを楽しみにしています。今回は、年頭所感も含め、私の教育信念の背景について述べます。大学3年の春のことです。静岡県にある「ねむの木学園」という重い障害のある子どもたちが入所している施設のことを報道で知りました。当時、女優の宮城まり子さんは作家の水上勉さんとの対談で「子どもは無限の可能性をもっている」と語り、園長として、一人ひとりが集中して熱心に絵画作品を制作したり、気持ちを込めて歌を歌ったりしているのを温かく見守っていました。私は、障害のある子どもたちが生き生きと過ごしていることにたいへん驚き、早速、大学のゼミの教授にこのことについて話したところ、まずは、武蔵小金井にある大学の自閉症（自閉スペクトラム症）の研究で著名な先生の研究室に行くように紹介され、早速門をたたきました。心の広い先生で、他大学の学生だった私を快く受け入れてくださり、毎週2日は、この研究室でたくさん自閉症の子と遊びを通して、かかわりを深めることができました。ボランティアとしてサマーキャンプも企画し、障害のある子どもたちが自立に向けて生き生きと過ごせるプログラムを仲間と考え、準備に全力で取り組みました。時には、子どもに思いが通じないと激しくパニックを起こすなど対応に追われることもありましたが、お互いの信頼関係が構築でき、継続的にかかわっていくと、今までできなかったことが、少しずつできるようになってくることを直接経験できました。また、特殊才能のある子もたくさんおり、感覚過敏に悩みながらも、自分のやりたいことに集中し、素晴らしい記憶力や絵画能力を発揮する子もいました。ここでは、「みんな違ってみんないい」、どの子もそのもてる力をいかんなく発揮していました。

当時は、養護学校（特別支援学校）義務化から10年ほど経っていましたが、まだまだ障害のある子どもたちは、普通教育の対象とは見られない世の中でした。「こういった子どもたちも差別なく過ごせる世の中になくしては」とその後も研究を続け、教員になり、通常の学級の中にいる特別な教育的支援を必要とする子どもたちの教育にも力を注ぎました。

あれから30年以上が経ち、世の中の流れは、ノーマライゼーションの理念が広まり、法的にも、発達障害者支援法や障害者差別解消法等の法律が制定されたことで諸制度が整備され、合理的配慮の提供や障害による不当な差別の禁止が義務付けられるようになりました。心のバリアフリーが進み、様々な心身の特性や考え方をもちすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うことができる世の中が変わってきました。本校でも、交流及び共同学習で、ひまわり特別支援学校、上尾かしの木特別支援学校、蓮田特別支援学校の子どもたちが定期的に教室で共に過ごしています。また、たんぼぼ学級の子も通常の教室で過ごす時間があります。本校の子どもたちは、どの教室でも、温かく迎え入れ、普通に友達として接することができます。交流及び共同学習は、支援学校の子どものたちにとっては、自分の住んでいる地域で学ぶ子どもとのかかわりの貴重な機会となりますし、本校の子どもたちにとっては、障害者理解や多様性を認める心を育てる貴重な機会となっています。最近では、ユニバーサルデザインが一般的になり、障害を身体的な障害としてみるのではなく、社会的障壁ととらえ、その障壁をなくす努力がなされています。多様性を認め合い、個の能力に合わせた配慮を行うことで、どの子にとっても、個に応じた伸びを認めていくことができるのです。一番大事なものは、子どもたちを支える大人が、差別感情を排し、温かい視点で見守り、寛容度を高く受け入れることだと思います。

今年も一人もとりこぼすことなく、一人ひとりに応じて粘り強く指導を行い、できる喜び、わかったうれしさを味わえるように、強い覚悟をもって本校の子どもたちの学びの向上を図ってまいります。

保護者の皆様、地域の皆様には、今年も昨年同様、本校に対しまして温かい御支援、御協力を賜りますようお願いいたします。



1月【今月の生活目標】 礼儀正しくします

日	曜日	朝の時間	行事関係
1	月		元日 閉庁日
2	火		閉庁日
3	水		閉庁日
4	木		
5	金		
6	土		遊び場開放 (AM)
7	日		遊び場開放 (AM)
8	月		成人の日
9	火		特別日課 3時間 11:30下校 3学期始業式 S S W来校日
10	水		特別日課 3時間 11:30下校 S C来校日 1.2月分給食費自動払込
11	木	G・Sタイム	普通日課 4時間 13:40下校 給食開始 さいたま市学習状況調査(3・4年)
12	金	G・Sタイム	さいたま市学習状況調査(5・6年)
13	土		特別日課 3時間 11:30下校 土曜授業日(公開無し)
14	日		
15	月	全校読書	発育測定(5・6年) 放課後チャレンジ
16	火	児童集会	発育測定(3・4年)
17	水	フレッシュタイム	発育測定(1・2年た) 委員会 S S W来校日 教育相談日
18	木	G・Sタイム	にこにこお昼ご飯(兄弟学級仲良し給食)
19	金	G・Sタイム	食育の日
20	土		遊び場開放 (AM) 土曜チャレンジ
21	日		遊び場開放 (AM)
22	月	ありがとう集会	学校安全ネットワーク会議
23	火	音楽朝会	図書ボランティア人形劇 ノーマディアデー
24	水	基礎学力タイム	クラブ 5年読解力チャレンジ S C・S S W来校日
25	木	G・Sタイム	1年生普通日課 4時間(13:40下校) 新入学児童保護者説明会
26	金	G・Sタイム	3年校外学習(鉄道博物館)
27	土		土曜チャレンジ
28	日		
29	月	全校読書	
30	火	講話朝会	避難訓練 S S W来校日
31	水	フレッシュタイム	クラブ



【さいたま市児童生徒作文  
コンクール】

優良賞

- 1年 高橋 悠生  
 2年 阿方 悠真 飯田 美祥  
 3年 遠藤 みな美 増澤 那優  
 4年 菅谷 結芽  
 5年 恩田 桜  
 6年 川島 凜太郎

入選

- 1年 大島 綾乃 沖本 真広  
 2年 石原 百恵 鈴木 健心  
 3年 倉橋 明花莉 桑村 茉那  
 4年 岡田 心春 山端 大輝  
 5年 赤芝 結愛 後藤 悠那  
 6年 佐藤 翔 吉田 粋都

【さいたま市人権作文】

入選

- 2年 小高 莉冬 3年 山川 怜子  
 4年 村山 知成 6年 岩橋 亜美

【さいたま市人権標語】

入選

- 1年 西山 真莉 2年 吉崎 桜  
 3年 南 陽人 4年 松野 太緒  
 5年 日野 未都 6年 島村 実莉

【給食標語】

- 優秀賞 6年 佐藤 悠真

【埼玉県読書感想文コンクール】

- 入選賞 3年 高田 美湖

【健康づくり標語】

- 優良賞 6年 池田 楓

【さいたま市明るい選挙啓発

ポスターコンクール】

- 入選 6年 井上 加菜

【青少年赤十字作文コンクール】

- 最優秀賞 4年 中西 理人  
 入選 4年 坂田 健輔

【埼玉県学校歯科保健コンクール】

優良校

【落ち葉清掃】

校庭にある、ケヤキやイチョウからたくさんの葉が落ちてきます。環境委員会の児童からの呼びかけもあり、多くの児童が休み時間に落ち葉を集めて校庭をきれいにしてくれました。

R5【募金御礼】

赤い羽根の募金への御協力ありがとうございました。集まりました募金は、寄付させていただきました。赤い羽根募金…5, 758円

スクールカウンセラー… S C  
 スクールソーシャルワーカー… S S W

※12月の安全点検の結果、必要と認められた箇所の修繕が完了しました。

【「いのちの支え合い」の授業】

5年生「悩みと上手につき合おう」、6年生「友達のよい相談相手になろう」をテーマに、担任と養護教諭による授業を行いました。自分が悩みを抱えた時の解決方法や解消方法、友達が困っているときの助け方、相談することの大切さなどを役割演技を通して学びました。

【校庭の利用時間】

土日・祝日を含め、校庭の開放時間を8:00~17:00とします。冬場は暗くなるのが早いので、さよならタイムで帰宅するように子どもたちには指導しております。1月より運用をスタートします。